

平成24年10月26日

## 行政視察活動記録

教育民生常任委員会  
委員長 高嶋 正朋

年月日	平成24年10月18日 から 平成24年10月19日 まで
場 所 及び目的	島根県邑南町議会 保育所の再編について 島根県出雲市議会 保育所の再編について

年月日	平成24年10月18日（木）
相手方 及び目的	島根県邑南町 保健課、福祉課、定住促進課 「保育所の再編について」
内容・ 結果等	<p>3町合併の条件として、公立保育所の民営化の経緯及び「日本一の子育て村構想」の具体的な施策として中学卒業までの児童生徒の医療費の無料化、第2子以降の保育料完全無料についての説明を受けました。</p> <p>公立保育所の民営化について、財政措置、運営方法についてなどメリット、デメリットについてあらゆる角度から検討した内容の紹介があり、特に指定管理者の運営能力や民営化することでの保育サービスの低下、町職員から法人職員へ変わることからの影響などについて、町として苦労したこと、今後、検討協議を加える必要性を感じているとのことでありました。</p> <p>我々、教育民生常任委員会のメンバーも今後のさぬき市にとって必要な部分について、研修時間の許す限り質問を重ね、今後の本市の保育所再編に役立てるべく協議し、大変有意義な研修になりました。</p>
備 考	 <p>(参加者) 教育民生常任委員会委員6名（2名欠席）、 健康福祉部1名、議会事務局1名 計8名</p>

年 月 日	平成 2 4 年 1 0 月 1 9 日 (金)
相 手 方 及び目的	島根県出雲市 健康福祉部子育て支援課 「保育所再編について」
内容・ 結果等	<p>公立保育所の民営化は、平成 1 7 年の市町村合併による行財政改革の中で定めた項目であり、再編前は 5 か所の（中央、平田、須佐、窪田、大社）保育所があったが、これらの保育所の民営化と民間の保育所との再編について詳細な説明を受けました。</p> <p>まず、「公立保育所民営化検討委員会」を設置し、組織のスリム化とコストの削減による行財政運営の効率化の視点を踏まえ、市の果たすべき役割、範囲を明確化し、業務の外部委託を積極的に推進することを基本に、地域の実情を考慮したうえで、民営化、指定管理者への委託、総合施設・幼保一元化施設への転換等を検討し、現在に至っているとの説明を受けました。</p> <p>その後の質疑応答では、もともと民間の保育所が多かったことから、民営化についての理解が得やすかったことや移管先の法人が保育所運営に積極的であったことから、さぬき市の現状とは違うところではあったが、教育民生常任委員会のメンバーが参考になる点や問題点について意見交換ができ、積極的でいい研修になりました。</p>
備 考	<div data-bbox="464 1196 1310 1827" data-label="Image"> </div> <p>(参加者) 教育民生常任委員会委員 6 名 ( 2 名欠席)、 健康福祉部 1 名、議会事務局 1 名 計 8 名</p>